

全国 商工 新聞

長岡版

—発行編集—
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2018年
6月11日
第1910号

7月22日予定の長岡民商定期総会におく 集まりを計画し、民商を大きくする相談を



私たちが安心して生活ができ

希望がもてる社会の実現を

全企業数の90%以上が中小企業であり、働く労働者の7割以上が中小企業で働いている日本。いかに私たち中小企業がこの国を作ってきたか、そしてこれからの日本にとって、とても大事な存在であるかがわかります。

長年がんばって

きた仕事を自分の子供に胸を張って継いでくれとは言えない現実。長年の経験と知恵があり、まだまだ仕事ができるのに、年々仕事量が減ってしまふ現実があります。そのためにも規模事業者の数は5年間で40万者も減ってしまいました。(全商連53回総会方針より)

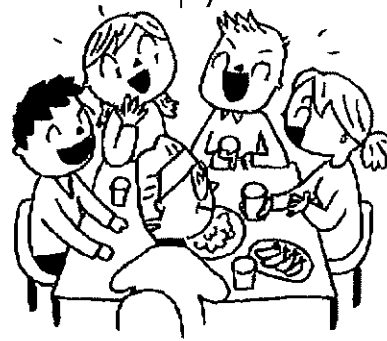
一方で大企業が溜め込んだ内部留保は四〇三兆円を超えています。この背景には、法人税減税や租税特別措置などによって優遇され、極端に低い税負担となっている事が要因の一つです。また輸出大企業には「輸出戻し税」によって、多額な消費税が還付されています。所得課税や資産課税においても、働いて得た所得や、生活に必要な財産には重く、株や土地の投機的売買を繰り返している、大資産家や大企業には軽いという、きわめて不合理なものになっています。

私たち小企業・家族経営の社会的役割への正当な評価にもとづいて、小企業政策の根本的転換を求める声を大きくしていきましょう。



7月22日(日)に予定の
民商商総会におく

7月22日(日)会場を「東泉閣」に予定されている長岡民商総会ですが、それに向けて、各支部が支部総会や役員会を計画・実施しています。関原支部では、11日に役員会を開いて、支部総会の日程を相談することになっています。また、消費税のDVD「インポイスってなあに？」(8分30秒)をみんなで見学し、これを支部の会員にも広げる班会の計画もすすめる予定です。



栃尾支部では、5月の末に役員会を開き、総会にむけてこれからの支部活動を相談しています。他の支部でも総会にむけての活動が活発になります。支部総会や学習会には多くの会員の参加をお願いいたします。

源泉所得税納付書作成会のお知らせ

源泉所得税を確定させて納付する準備を・・・従業員(青色専従者を含む)の給与から所得税をあずかり、1月から6月分を納付する納期特例の手続きを行っている事業所は7月10日が納付期限です。下記の日程で作成会を実施します。

と き 7月3日(火)午前10時より
ところ 長岡民商事務所和室

※ 貸金台帳と税務署からの納付書を持参してください。